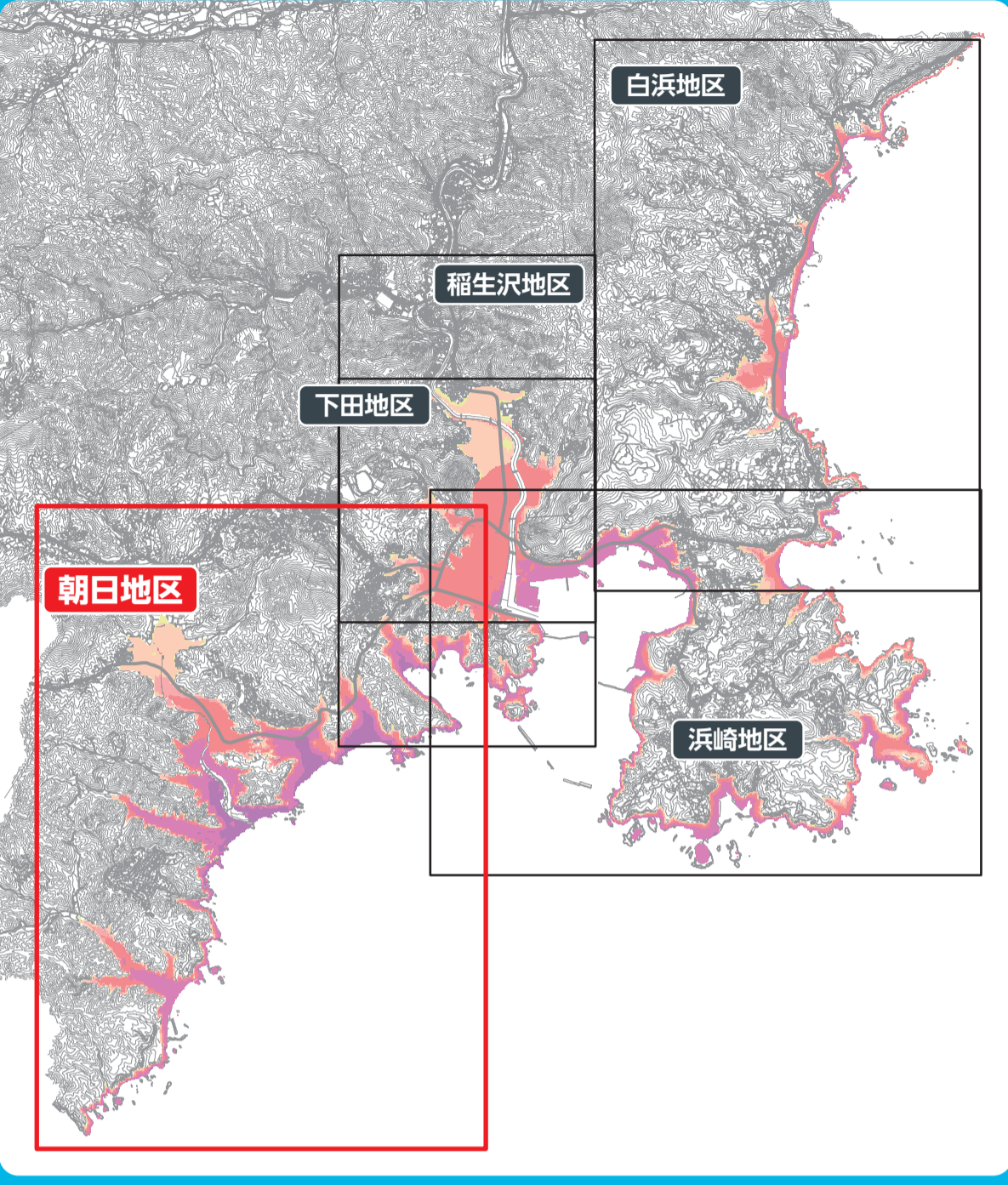


下田市【朝日地区】津波ハザードマップ



お問い合わせ 防災安全課 下田市東本郷1-5-18 TEL 0558-36-4145

下田市 令和2年3月

ハザードマップについて

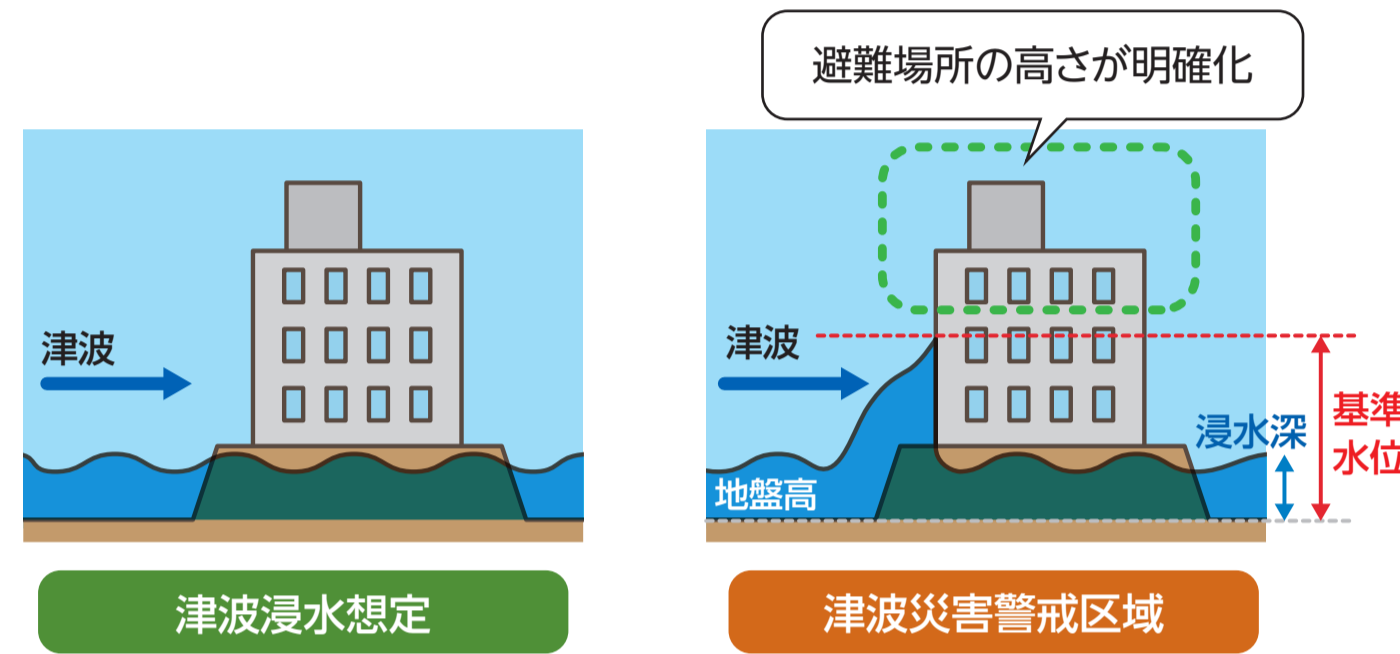
このハザードマップは、静岡県の実施した「静岡県第4次地震被害想定」における最大クラスの津波（レベル2津波）が発生した場合の浸水想定区域、基準水位、避難場所などの情報を地図面に、津波に関する基本的な知識や避難時の心得などを記事面にまとめたものです。実際の津波が想定どおりの結果になるとは限りませんが、このマップを利用していただき、いざという時に適切な避難行動をとれるよう、備えましょう。

過去の津波災害

下田市における過去の津波災害は、記録が残っている18世紀以降だけでも、1703年元禄関東地震、1707年宝永東海地震、1854年安政東海地震の3度、津波によって下田の街と港に大きな被害を受けています。近年の津波被害の状況は、大きな被害はないものの、100年未満の間に5回の津波被害が発生しています。チリ沖地震のように、南北アメリカ大陸沿岸などの環太平洋地域で発生した地震による遠地津波についても警戒が必要となります。

津波災害警戒区域と基準水位

最大クラスの津波が発生した場合に、住民等に被害が生ずるおそれがあるとされ、警戒避難体制を特に整備すべき区域を「津波災害警戒区域」といって都道府県により指定されます。区域指定の際には、浸水深に津波が建築物等に衝突した時に生じるせり上がり高さを加えた水位である「基準水位」も公表されます。
下田市津波ハザードマップではこの「基準水位」を掲載しています。

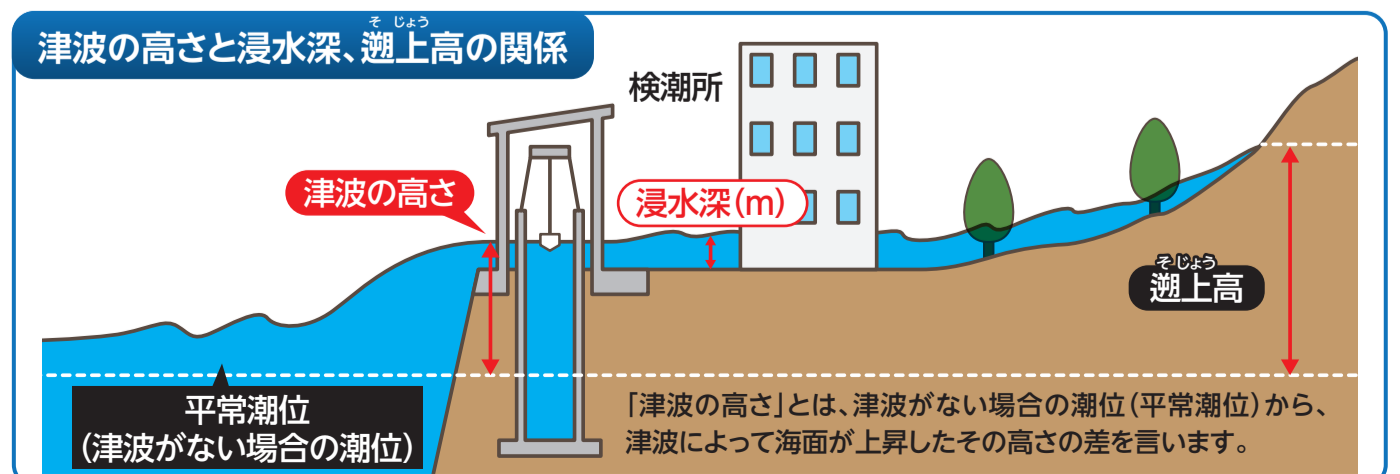


津波警報・注意報の種類

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁が「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」を発表します。

津波警報などの種類	発表される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表	定性的表現での発表	
大津波警報 (特別警報)	10m超	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	10m		
津波警報	5m	高い	警報が解除されるまでは、安全な場所から離れないでください。
	3m		
津波注意報	1m	—	海の中にいる人は直ちに海から上がって、海岸から離れてください。海水浴や磯釣りなどは危険なので行わないでください。注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

マグニチュード8を超える巨大地震の場合、正確な地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における最大級の津波を想定して、警報を発表します。これにより、津波の高さを小さく予想することを防ぎます。この時、最初の津波警報では、「巨大」「高い」という言葉で発表して非常事態であることを伝えます。また、震源が陸地に近い場合、津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底し、より高く速くへ避難しましょう。



津波避難の心得

気づいたらすぐ避難！

このような場合には、すぐに避難を開始しましょう。

- 強い地震（震度4程度以上）を感じたとき
- 長い時間ゆっくりとした揺れを感じたとき
- 津波警報・注意報の発表や避難の呼びかけがあったとき
- 急な引き潮などの海面の異変が起こっているとき

一刻も早く、高く、遠くへ！

津波災害は避難することで命を守る災害です

津波から避難するときは、想定にとらわれず、可能な限り高く、遠くへ逃げましょう。声を掛け合いながら、率先して避難することが大切です。

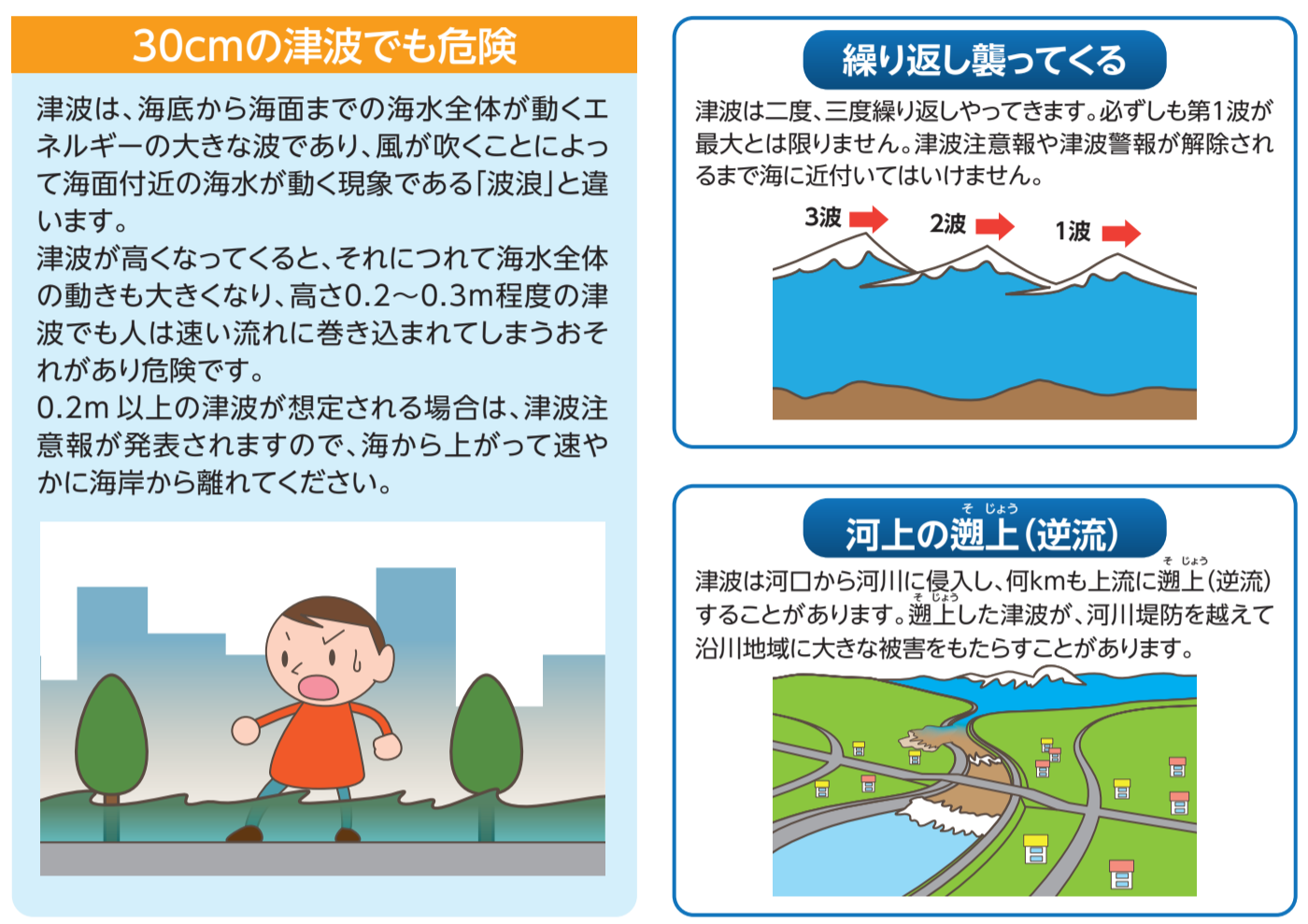
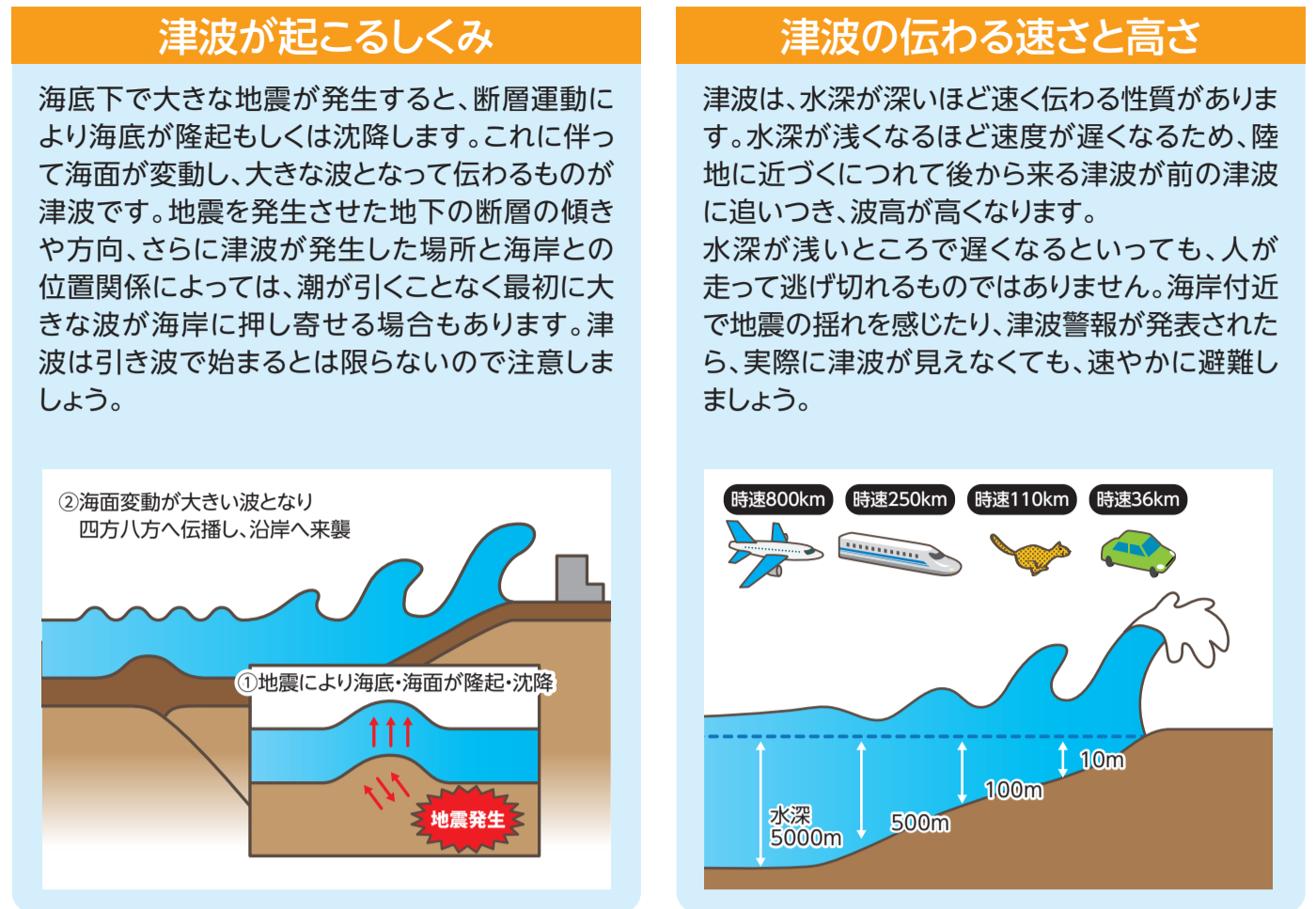
避難はなるべく徒歩で

車の避難は、地震による道路の損傷、建物の倒壊などの影響を受けるほか、渋滞により避難が遅れてしまうことがあります。また、他の徒歩避難者の円滑かつ安全な避難の妨げとなります。

海岸や川のそばには近づかない

地震の起こり方によっては引き波がなくとも津波が到達することがあります。また、津波は川を遡上し上流側にも押し寄せることがあります。海岸や川のそばにいるときは、一刻も早く避難し、警報・注意報が解除されるまで絶対に近づかないようにしましょう。

津波について①



日頃からの備え



非常持ち出し品の準備

懐中電灯、携帯ラジオ、非常食、飲料水などを非常持ち出し袋にまとめ、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

防災訓練

津波などの災害時に、落ち着いて避難行動や応急活動ができるように、日頃から十分な訓練をしておきましょう。地域の防災訓練などには積極的に参加しましょう。

下田市防災ツールの活用

下田市では「下田市津波ハザードマップアプリ」「海拔表示マップ」「わたしの防災カード」など防災活動に役立つツールがあります。これらを活用して、日頃から備えましょう。

●下田市津波ハザードマップアプリ
https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/010300tiiki_bousai/113093.html

●海拔表示マップ
https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/010500bousai_tishiki/112225.html

●わたしの防災カード
https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/010500bousai_tishiki/112681.html

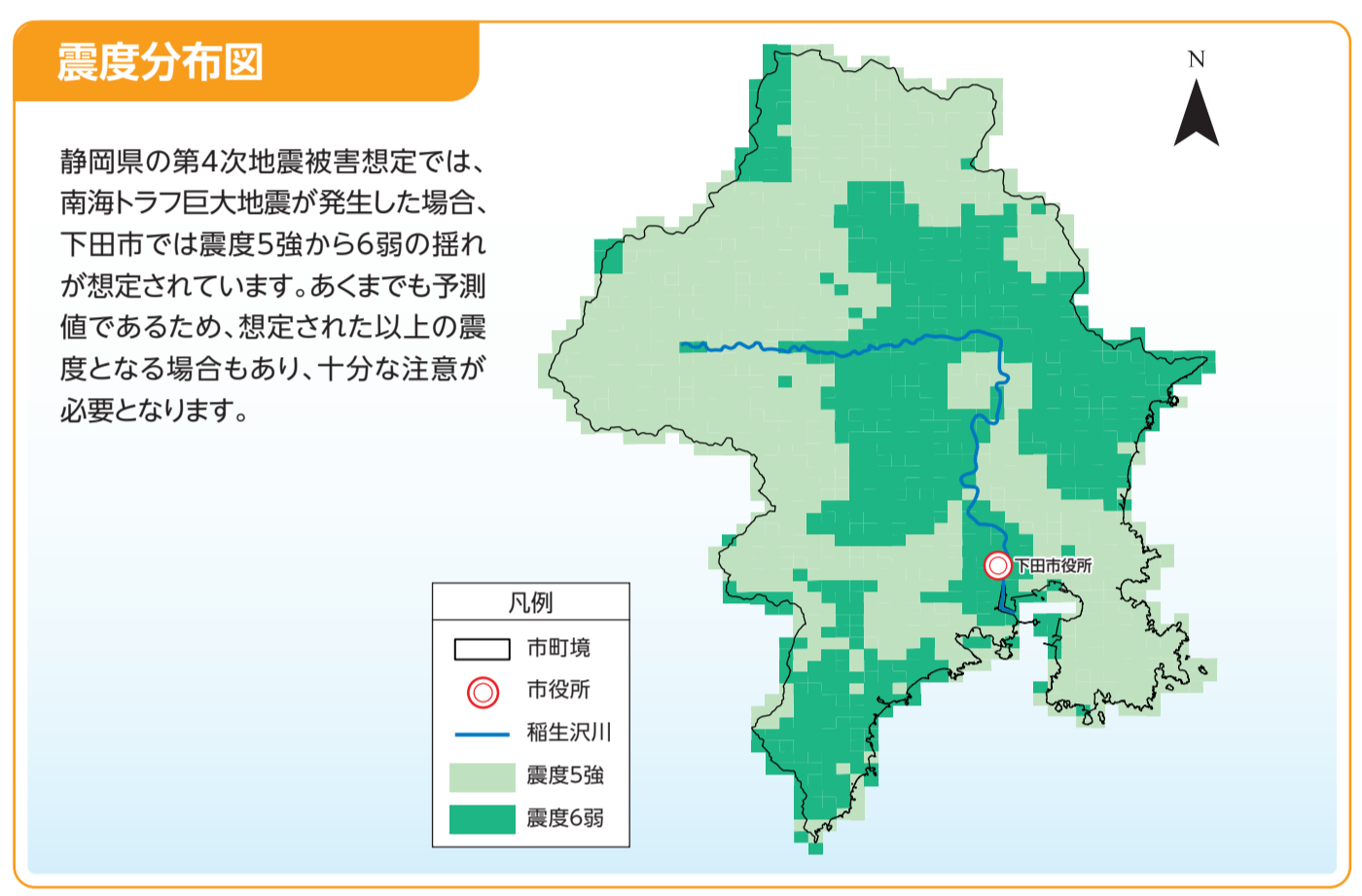
津波について②

近地津波 と **遠地津波**

日本沿岸を震源とする地震等により発生する津波
 (例) 太平洋沖: 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震、東海地震、東南海・南海地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震など
 日本海側: 1983年(昭和58年)日本海中部地震、1933年(平成5年)北海道南西沖地震など

遠方を震源とする地震等により発生する津波
 (例) 1952年カムチャッカ地震、1960年チリ地震、2010年チリ中部沿岸を震源とする地震など、2010年チリ中部沿岸を震源とする地震、1960年チリ地震

地震にも注意



情報の収集・伝達方法

津波や地震の際は、テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報入手し、デマに惑わされないようにしましょう。

緊急地震速報 (震度4以上) 津波警報 大津波警報 (震度4以上) 津波注意報

緊急地震速報メール

緊急速報メールは株式会社NTTドコモ・KDDI・ソフトバンク各社の携帯電話向け災害情報伝達手段で、下田市内の携帯電話基地局エリアの範囲内に滞在する、緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話に情報を配信するシステムです。(NTTドコモでは「エリアメール」と称します。)

下田市メール配信サービス

事前に登録していただいたメールアドレスに、下田市から津波や地震、気象関連情報、道路や鉄道の交通情報などをお知らせするメール配信サービスです。

登録フォーム <https://service.sugumail.com/shimoda/member/>
 空メールで登録 shimoda@sg-m.jp

指定緊急避難場所等一覧

指定避難所・指定緊急避難場所・津波避難ビル一覧						
施設・場所	住所	指定緊急避難場所	指定津波避難ビル	施設・場所	住所	指定緊急避難場所
下田中学校	敷根765-1	○	○	白浜小学校	白浜1324-1	○
下田幼稚園	1丁目17-2	○	○	坂戸区集会所	白浜532-1	○
稲生沢小学校	河内101-1	○	○	敷根公園	敷根757	○
稲生沢中学校	立野6-1	○	○	下田公園	3丁目19-1	○
稲生沢公民館	立野191	○	○	長栄寺	3丁目13-19	○
県立下田高校	蓮台寺152	○	○	天理教下田分教会	6丁目6-16	○
上大沢集会所	大沢127-1	○	○	立正佼成会	東中9-8	○
下大沢共同集会所	大沢625	○	○	中村東公園	東中14	○
稲幹小学校	稲原224	○	○	竹麻神社	高島10-13	○
稲幹中学校	貫作350	○	○	諏訪神社(河内)	河内850	○
基幹集落センター	稲原290-1	○	○	重福院	河内749	○
落合集会所	落合276	○	○	向福院	河内289	○
須原区集会所	須原1325-4	○	○	下田自動車学校	河内741-2	○
あずさ山の家	須原1322	○	○	諏訪神社(備川)	備川1323	○
八木山集会所	須原829	○	○	観音寺	須原615	○
相玉公舎	相玉282-3	○	○	地福院	須原816	○
北瀬が野区集会所	北瀬が野332	○	○	禰福寺	白浜351	○
大賀小学校	大賀1429	○	○	稲荷大明神(小山田)	西本郷3丁目293 他	○
浜崎小学校	須崎1785-1	○	○	下田地方合同庁舎	西本郷2丁目5-33	○
下田東中学校	穂崎1106	○	○	下田幼稚園(上遊離地)	1丁目17-2	○
荒川区立下田臨海学園	穂崎17-27	○	○	春日山遊離地	5丁目1017	○
元須崎保育所	須崎680-1	○	○	岸の里	加地郷181-1	○
伊豆新聞ビル	東本郷2丁目9-15	-	-			○